

令和2年3月26日

保護者各位

鹿児島市立坂元台小学校
校長 松山隆志

令和2年度における教育活動の再開等について(お知らせとお願い)

これまで、臨時休業をはじめとする新型コロナウイルス感染症対策について、御理解をいただきますとともに、適切に御対応いただき感謝申し上げます。また、休業中の校外指導を通して、課題と感ずる状況になく、皆様の御理解と意識の高さを実感することでした。

さて、本市においては、文部科学省の通知を踏まえ、令和2年の4月6日からの教育活動の再開することとしています。

つきましては、下記の事項を御確認のうえ、今後の新型コロナウイルス感染症対策及び本校の対応等について御理解の程、よろしく申し上げます。

記

1 共通に認識していただきたいこと

- ・ 新年度の教育活動の再開をもって、国内外の深刻な事態が収束しているわけではないという認識で、引き続き、緊張感を保って対応を継続すること
- ・ 学校が感染源となった際は、児童をはじめ教職員に感染が広がり、更には保護者の職場へと拡散するという非常に深刻な状況になるということ

2 集団感染リスクを抑えるために

次のことに留意するよう、御指導ください。

- ① 換気の悪い密閉空間にしないための換気の徹底
- ② 多くの人が手に届く距離に集まらないための配慮
- ③ 近距離での会話や大声での発声をできるだけ控えること

※ これまでと同じように、咳エチケットや手洗いの励行等による基本的な感染症対策の実施も重要です。

3 学校での今後の対応について

- ・ 4月6日に実施する新任式、始業式、入学式等については、感染症予防対策を実施し、内容を変更して行う。別途、坂元台小ホームページでお知らせします。
- ・ 4月7日以降については、授業再開に伴い、短縮授業(40分)の導入による小まめな手洗い時間等の確保や換気の徹底など、対応策を検討していきます。具体的な内容が決まり次第、坂元台小ホームページでお知らせいたします。

4 春休みの過ごし方について

交通事故や不審者対応等の安全面の確保や、公園の使い方など、「春休みの生活のしおり」に基づいて、規則正しい生活が送れるようにするとともに、臨時休業中と同様に、子ども達を感染症から守るよう、人混みを避け、交流の範囲をむやみに広げないように留意してください。子ども達の感染症対策への意識が低下することがないよう御指導ください。